

			2025年度		授業計画	
一級自動車工学科						
時 期	一級4年前期	単元	実習	教科名	インターン前実習	
科 目	評価実習	教科書等 持参品			発行日	
総時限	39時限 (62時間)				教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、自動車の一般整備作業の経験がある教員により一般整備作業技術について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 実務にて頻度の高い一般整備作業の実施要領を理解し、確実に実施出来る						
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか)						
1. タイヤ交換時の注意すべき点、交換工賃、作業時間の理解と確実な交換作業ができる						
2. ベルト交換時のポイント、交換工賃、作業時間の理解と確実な交換作業ができる						
3. ドラムブレーキ(インナー)の構造理解と分解・組付け作業ができる						
4. エアコンガスの回収・封入作業ができる。ガス漏れ検知方法を理解している						
5. サーマスタッド、LLC交換作業及びそれに伴うエア抜き方法を理解し、作業ができる						
6. ブレーキホイールシリンダーのカップキット交換が設定時間内で行える						
全ての作業を自ら要領書を確認しながら作業を進行できる。また作業回数を重ね時間短縮を意識した作業ができる						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
実技試験で70点以上を合格とする。						
5. 準備学習						
1,2年次に学習した「基礎整備」「車検実習」「エンジン脱着」等の実習内容を復習しておくこと。						

2025年度

授業計画

一級自動車工学科

時 期

一級4年前期

単元

実習

教科名

インターン前実習

7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）

8. 教科書、資料、備品類

時限	主な授業内容	資料、備品類	数量
1	■授業概要	自工具	
2	■各作業内容の作業方法について	交換用タイヤ	5
3	■各作業内容の作業ポイントに説明	パンク修理キット	一式
4	■タイヤ交換作業	撥水作業用具	一式
5	■タイヤ交換作業習熟	バフ掛け用具	一式
6	■タイヤバルンサー作業	エアコンガス回収機	1
7	■パンク修理作業	ゲージマニホールド	1
8	■ドラムブレーキ分解・組立作業 ユニット型 その1	ガス漏れ検知器	一式
9	■ドラムブレーキ分解・組立作業 ユニット型 その2	LLC	20L
10	■ドラムブレーキ分解・組立作業 インナードラム その1	液体ガスケット	2
11	■ドラムブレーキ分解・組立作業 インナードラム その2	ラジタン	2
12	■ベルト交換作業(FR車両)その1	カップキット	40
13	■ベルト交換作業(FR車両)その2	撥水作業車両	2
14	■ベルト交換作業習熟(FR車両)その1	バフ掛け車両	2
15	■ベルト交換作業習熟(FR車両)その2	C11	1
16	■ベルト交換作業(オートテンショナー車両)その1	V35	1
17	■ベルト交換作業(オートテンショナー車両)その2	C35	1
18	■ベルト交換作業習熟(オートテンショナー車両)その1	C25	1
19	■ベルト交換作業習熟(オートテンショナー車両)その2	F15	1
20	■ベルト交換作業(バン型車両)その1	E25	1
21	■ベルト交換作業(バン型車両)その2		
22	■ベルト交換作業習熟(バン型車両)その1		
23	■ベルト交換作業習熟(バン型車両)その2		
24	■エアコンガス回収作業		
25	■エアコンガス封入作業 その1		
26	■エアコンガス封入作業 その2		
27	■エアコンガス漏れ検知方法		
28	■サーモスタッド交換作業(FF車)その1		
29	■サーモスタッド交換作業(FF車)その2		
30	■LLC交換作業(FF車)		
31	■冷却水エア抜き作業(FF車)		
32	■洗車、バフ掛け作業 その1		
33	■洗車、バフ掛け作業 その2		
34	■ガラス撥水作業 その1		
35	■ガラス撥水作業 その2		
36	■ホイルシリンダー分解・組立作業 その1		
37	■ホイルシリンダー分解・組立作業 その2		
38	■ホイルシリンダー分解・組立作業 その3		
39	■期末試験		

■：対面授業

2025年度

授業計画

一級自動車工学科

時 期	一級4年前期	単 元	実 習	教科名	インターン前実習
-----	--------	-----	-----	-----	----------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	エンジン始動時の注意事項	・エンジン始動時に「エンジン始動します」の声かけを行い、注意喚起後に周囲の安全を確認の上で、周囲の返事を待ってから始動する ・関係の無い者の返事を禁止する ・輪留めを行う		
2	車両移動時の注意事項	・基本、運転者のみの乗車とする ・移動時は複数名で誘導を行う ・誘導者は車両の進行方向に立たない ・窓を開け、誘導者の声が聞こえるようにする		
3	ジャッキアップ時の注意事項	・リジトラックを使用し、ガレージャッキで作業しない		
4	タイヤ交換時の注意事項	・チェンジャー使用時にタイヤレバーで無理な力をかけない ・空気充填は指定された囲いの中で行う ・バルンサー使用時は回転円周上に立たない		
5	ドラムブレーキユニット分解時の注意事項	保護メガネの着用	部品が目当たる	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場

座学教室

C11ティータ

カップキット

F15ジューク

C25ローレル

C25セレナ

V35スカイライン

E25キャラバン

E12ノート